

Nippon Electronic Device Industry Association

# NEDIA

Magazine

2026 Winter

巻頭言

## 我が国の 半導体デジタル戦略の推進と NEDIAへの期待

2026年 電子デバイス市場展望

2026年の半導体市場・設備投資動向

2026年の電子部品市場展望

日本電子デバイス産業協会誌

**P3** 巻頭言

### 我が国の半導体デジタル戦略の推進と NEDIA への期待

南部 友成 経済産業省 商務情報政策局 情報産業課長

**P4** 2026 年 電子デバイス市場展望

南川 明 インフォーマインテリジェンス合同会社 (OMDIA)  
シニアコンサルティングディレクター

**P7** 2026 年の半導体市場・設備投資動向

稲葉 雅巳 株式会社産業タイムズ社 電子デバイス産業新聞 編集長

**P10** 2026 年の電子部品市場展望

佐藤 譲 DG リサーチ アナリスト

**P13** 2026 年に向けた NEDIA の活動

NEDIA 事務局

表3 Information

表4 NEDIA 会員リスト

# NEDIA

# 我が国の 半導体デジタル戦略の推進と NEDIA への期待



経済産業省  
商務情報政策局  
情報産業課長

南部 友成

令和8年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

世界は今、大きな変革の中にあります。生成 AI は驚異的なスピードで進化しており、文章、画像、動画の生成だけでなく、エージェント機能やゲームなどアプリ開発まで可能となりました。生成 AI をビジネスに活用する企業も増加しており、私たちの働き方や暮らし方にも、大きな変化が生じる可能性があります。

こうした生成 AI の進化は、半導体の進歩とコンピューティング能力の拡大に支えられています。半導体は、DX・GX・経済安全保障、いずれの観点からも極めて重要な戦略物資です。経済産業省としても、近年、半導体の国内生産基盤・技術基盤の確立に全力で取り組んできました。

まず、我が国のミッシングピースであった先端ロジック半導体については、熊本の JASM 第 1 工場が 2024 年 12 月から量産を開始しました。また、2027 年度から次世代半導体の量産を目指すラビダス社に対して、国が一歩前に出た支援を進めています。これまでに約 1.7 兆円の研究開発支援を行うとともに、昨年 11 月に情報処理促進法に基づく金融支援の対象となる次世代半導体製造事業者として選定しました。政府としては、今年度中に情報処理推進機構を通じて同社に出資を行う考えです。

メモリ半導体では、三重・岩手のキオクシア・サンディスク、広島のマイクロンなど、重要な半導体生産拠点への支援を行っています。さらに、経済安全保障推進法に基づき、パワー半導体やアナログ半導体、製造装置、部素材におけるサプライチェーン強靱化への支援も進めています。TSMC が進出した熊本県、ラビダスが立地した北海道では、関連する投資が誘発され、様々な経済効果が現れ始めております。

次世代半導体は高市内閣が進める危機管理投資の要です。高市内閣は、「危機管理投資」と「成長投資」による「強い経済」の実現に向けて、17 の戦略産業において、大胆な投資促進、国際展開支援、人材育成、産学連携といった多角的な観点からの総合支援策を講じることにしておりますが、AI・半導体はこうした戦略産業の筆頭として位置づけられています。

経済産業省としても、AI・半導体分野において 2030 年度までに 10 兆円以上の公的支援を行う「AI・半導体産業基盤強化フレーム」に基づき、今後も大胆な支援策を継続することで、

日本の半導体産業の更なる強化に取り組んでいく予定です。

外交面では、米国トランプ政権による関税政策への不確実性が高まっておりますが、昨年 9 月に公表された日米の共同声明では、半導体及び半導体製造装置について、将来に分野別関税が課される場合でも、我が国が他国に劣後する扱いとはならないことが確認されました。

10 月 28 日に開催された日米首脳会談では、重要鉱物・レアアースに加え、AI を始めとした重要技術、造船など、幅広い分野において経済安全保障の取組を強化していくことで一致しました。例えば、技術繁栄ディールについての協力に関する覚書では、AI 時代を支える高性能コンピューティングや最先端半導体技術を推進するための協力を深めることが合意されています。

本年も地政学的な動きが続くことが予想されますが、経済産業省としては、我が国のサプライチェーンの強靱化に向けて、産業界の皆様との協力を進めていきたいと考えております。

一般社団法人日本電子デバイス産業協会 (NEDIA) は、半導体や電子部品製造業をはじめ、電子デバイス産業の川上から川下まで幅広い産業の発展に取り組んでこられました。AI・半導体分野の拡大に伴い、NEDIA とその会員の皆様の活躍の場はますます広がり、その果たす役割もより一層大きくなるものと考えております。

皆様が今後さらにご活躍されることを祈念して、年頭の御挨拶とさせていただきます。

## 南部 友成 (なんぶ ともしげ)

東京大学法学部、ハーバード大学ロースクール LLM  
 2002 年 4 月 経済産業省 入省 (特許庁 総務部 総務課)  
 2004 年 6 月 経済産業省 経済産業政策局 産業資金課 総括係長  
 2006 年 5 月 経済産業省 貿易経済協力局 通商金融・経済協力課 課長補佐  
 2009 年 5 月 ハーバード大学ロースクール LLM 取得  
 2009 年 8 月 ハーバード大学ケネディスクール フェロー  
 2010 年 6 月 経済産業省 経済産業政策局 産業構造課 総括補佐  
 2012 年 8 月 在アメリカ合衆国日本国大使館 一等書記官  
 2015 年 6 月 経済産業省 経済産業政策局 企業行動課 総括補佐  
 2017 年 6 月 経済産業省 通商政策局 総務課 政策企画委員  
 2018 年 6 月 経済産業省 経済産業政策局 産業構造課長  
 (兼) 内閣官房 内閣参事官  
 2021 年 7 月 経済産業省 大臣官房 参事官 (経済産業政策局付)  
 2021 年 12 月 日本貿易振興機構 ニューヨーク事務所 産業調査員  
 (兼) 経済産業省 大臣官房参事  
 2025 年 7 月 経済産業省 商務情報政策局 情報産業課長